

広報たてやま

11月

津夷

■平成元年11月号（毎月15日発行） ■No.463

■発行／館山市役所市長公室 〒294 館山市北条1145-1

■電話22-3111

市制50周年迎え

新たなスタート台に

先輩諸賢の先見性と、熱意と努力で誕生した本市は、数えきれないほど多くの人びとに支えられ、半世紀を経て、このように発展してきました。市民の皆さんが半世紀にわたる献身的な努力により築

かれた市政の伝統を守り、次代に引継ぐ責任を痛感し、さらに市民が一体となつた、市民参加の市政を展開してまいります。

十一月三日、50周年を迎えたこの機会に、さらに21世紀にむけて、人間尊重を基本理念とした市民生活の向上と、市政の隆盛を願い、「活力ある文化福祉都市」を創造するための新たなスタートの日と



▲登校時の館山駅前(昭和14年)



▼現・水産高付近で遊ぶ子供達(昭和18年)



▼相浜の引船祭(昭和30年)



▼木造橋だった慶越の箱橋(昭和24年)



▲市制20周年記念館山商工まつりの仮装行列(昭和34年)



△街をきれいにする運動で海岸掃除(昭和37年)



▼三芳水道施設(増間ダム)完成(昭和44年)



►福祉都市宣言(昭和49年)



▼市立博物館分館(館山城)開館(昭和57年)



►城山公園に万葉植物園「万葉の径」完成(昭和63年)

市勢発展に貢献

市制50周年特別 市 条 例 373人を

坂外田仁平喜孝
本廣瀬三條庄政
松間多喜三忠岩
本塚山平政喜
本西藤原谷井園
安飯井塚藤西
安石梅小谷家昭
貴石井元有建
佐齊宮原谷昭
幡久木弘

保健衛生功劳

平原林野西角高高関鈴杉
野田原川川田木尾野木木本
直昭義花正総雅
成治男宏明子彦達巖介勝彦健

納稅功勞

松
羽
山

土岐吉雄	正木竹次郎
伸山留吉	松本義久
平野嘉一	安田誠之助
福井盈	山梨貞一郎
藤田徳三	渡邊和枝
秋山喜一進	土岐吉雄
飯田一男	伸山留吉
石川仁太郎	平野嘉一
岩城一郎	福井盈
海老原與三郎	藤田徳三
小川勝藏	秋山喜一進
川嶋六郎	飯田一男
齊藤信	石川仁太郎
七条太一	岩城一郎
須藤八夫	海老原與三郎
高田耕平	小川勝藏
高梨伸太	川嶋六郎
平嶋文夫	齊藤信
八朔日強	七条太一
安田達郎	渡邊とき
吉野達郎	館山北ライオンズクラブ
日強	館山中央ライオンズクラブ
山梨貞一郎	館山ライオンズクラブ
山梨貞一郎	館山ロータリーカラブ

國際交流功勞

市条例表

市立館山小学校 P.T.A

木戸証券株式会社
臨山美術会
市立西岬小学校PTA

神田守隆 脇田安

功勞表彰(第4條)

(以上第7号該当)

表彰

特別名譽市民

十一月三日、市制施行五十周年記念式典の席上、市勢発展のため、各分野で活躍されてこられた人たちの特別表彰と、市条例に基づく労働者の表彰が行われました。あわせて三百七十三人のそれぞれの功績に感謝申しあげます。また、米国ワシントン州の姉妹都市・ベリンハム市長と同市姉妹都市委員長美壽に特別名譽市民の称号を贈りました。表彰された人たちを紹介します。（敬称略、順不同）

奉市は昭和十四年十一月三日、当軍事色の強まる中にあつて、當時の館山北条町と那古町、船形町の三町が合併して、県内一番目の市として誕生し、軍都として繁榮をみたのであります。その後、戦後にはアコでは、軍に依存していた経済から、地域産業への転換がなされ、さらに同三月に、西岬、神戸、六か村との合併により、現在の市域になつたわけであります。



大字や書

館山市長

半澤良三

「市」を創造するための新たなス
タートの日としましたと考えてお

外山
久真

藤田益治
吉田博美

本市は昭和十四年十一月三日、
軍事色の強まる中にあつて、當
時の館山北条町と那古町、船形
治、経済、文化等の中心都市と

氣、洞察、困難の積み重ねによる今後の館山の発展をみると、感概深いものがございます。ま

感謝申しあげたいと存じます。
私は、現在の市政をあずかる
者として、市民の皆様が半世紀

蜂谷達三
平野善三

渡辺昭夫
和田金次

生活習慣の見直しと定期健診を

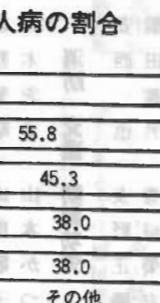
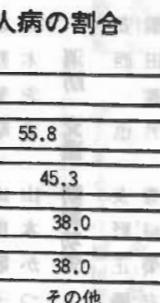
なつやま

十人のうち六人までが、がん、心臓病、脳卒中の三大成人病で死亡する時代です。かつて猛威をふるった結核などの感染症にかわり、これらの成人病が大きく台頭してきているのが現在の特徴です。生活習慣を見直し、定期的に健康診査を受けるなどして、健康づくりに努め、成人病を予防しましょう。

ふえている成人病

日本人の平均寿命は、男性が

三〇歳（厚生省「昭和六十三年簡易生命表」より）で、今や世



的な長寿社会の到来です。しかし、一方ではがんをはじめ、心臓病、脳卒中などの成人病で亡くなる人やこれらの病気で加療する人も、年齢が高くなるにつれて、増えてきています。

成人病はなぜこわい？

- ①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行していることが多い。
- ②病気が他の病気と関連して起こることがあるので、複数の病気をともなって発病することが多い。
- ③体质や遺伝的な要素に関係がある。
- ④日常の悪い生活習慣（偏った食事、運動不足、タバコなど）が要因となって、発病が早めら



血液中のコレステロールを上昇させる。

食塩のとり過ぎは高血圧の最大の敵1日10g以下を目標に。

食べ過ぎは肥満をよび、肥満は動脈硬化に結びつきやすい。



10カ条

平成元年11月15日

平成元年11月15日



れる。
 ⑤疲労、ストレスがひきがねになつて発病することもあり、ストレスの多い現代の環境では、こわい病気である。
 ⑥働き盛りの中年から高齢者に多い現象である。多くの経済的な問題など、家庭的にも、社会的にも影響が大きい。

五歳ころから始まります。まだ若い働き盛りのうちから老化が起つていているわけです。成人病が急増するのもこの頃からです。成人病は別名「習慣病」といわれ、悪い習慣の積み重ねが招いた病気です。

六十歳代の病気は、五十歳代に原因があり、五十歳代の病気は、三十歳代から四十歳代の生活・環境に左右されるといわれます。悪い習慣を改め、良い習慣をつくることが病気予防、健康確保のキーポイントです。

四十歳を過ぎると、だれもがにかしらの体の変化に気づきます。白髪が増えた、髪が薄くなつた、シワが増えた、ムダ毛がなくなつた等、これらはみんな老化現象です。

人間の体の機能低下は、三十

わつています。たとえば、脳卒

は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行していることが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって発病することが多い。

③体质や遺伝的な要素に関係があ

る。

④日常の悪い生活習慣（偏った

食事、運動不足、タバコなど）

が要因となつて、発病が早めら

れ、増えています。

成人病は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行していることが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって発病することが多い。

③体质や遺伝的な要素に関係があ

る。

④日常の悪い生活習慣（偏った

食事、運動不足、タバコなど）

が要因となつて、発病が早めら

れ、増えています。

成人病は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行していることが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって発病することが多い。

③体质や遺伝的な要素に関係があ

る。

④日常の悪い生活習慣（偏った

食事、運動不足、タバコなど）

が要因となつて、発病が早めら

れ、増えています。

成人病は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行しているが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって発病することが多い。

③体质や遺伝的な要素に関係があ

る。

④日常の悪い生活習慣（偏った

食事、運動不足、タバコなど）

が要因となつて、発病が早めら

れ、増えています。

成人病は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行しているが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって発病することが多い。

③体质や遺伝的な要素に関係があ

る。

④日常の悪い生活習慣（偏った

食事、運動不足、タバコなど）

が要因となつて、発病が早めら

れ、増えています。

成人病は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行しているが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって発病することが多い。

③体质や遺伝的な要素に関係があ

る。

④日常の悪い生活習慣（偏った

食事、運動不足、タバコなど）

が要因となつて、発病が早めら

れ、増えています。

成人病は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行しているが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって発病することが多い。

③体质や遺伝的な要素に関係があ

る。

④日常の悪い生活習慣（偏った

食事、運動不足、タバコなど）

が要因となつて、発病が早めら

れ、増えています。

成人病は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行しているが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって発病することが多い。

③体质や遺伝的な要素に関係があ

る。

④日常の悪い生活習慣（偏った

食事、運動不足、タバコなど）

が要因となつて、発病が早めら

れ、増えています。

成人病は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行しているが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって発病することが多い。

③体质や遺伝的な要素に関係があ

る。

④日常の悪い生活習慣（偏った

食事、運動不足、タバコなど）

が要因となつて、発病が早めら

れ、増えています。

成人病は、その名のとおり、

年齢と深いかかわりをもつてい

ます。長寿社会が到来したいま、

人間に与えられた宿命ともいいうべき病なのです。成人病はなぜこわいのか、その特徴をあげてみましょう。

①病気の初期には自覚症状がない、気が付いたときには相当に進行しているが多い。

②病気が他の病気と関連して起

ることがあるので、複数の病

気をともなって



「市民のひろば」への投稿をお待ちします。毎日の暮らしのヒント、身近な意見などを400字以内にまとめてお送りください。電話でもけっこうです。

あて先は、北条1145-1、市役所市長公室広報係です。



ペリンハム市長も……

錦鯉の放流も今年で8回目です。市内の河川に錦鯉が泳ぎ、市民みんながまちを愛するようになるのを目指しています。今年は、50周年記念式典に来日したペリンハム市のダクラス市長も参加し、滝川で実施。



八犬伝物語

市立博物館のメインテーマのひとつになっている南總里見八犬伝を取りあげた「八犬伝物語」。

ふだん展示できない資料も豊富に紹介しています。今月26日まで開催。



秋の城まつり、黒山の人出

秋の城まつりは、先月14日、秋晴れのなか催され、大ぜいの家族づれなどにぎわいました。

祭ばやしや舞踊に加え、今年は、夏に台風のため延期となったあわおどりも実施され、肌ざむい月夜のもと「エイヤサ！エイヤサ！」の掛け声が。

イヌマキ

子供たちの間で「オショネンゴボ」と呼んでいたイヌマキも実が熟する頃になると、イモの葉も黄色くなってきた。芋のおいしくなってきたことを示してくれる。

我が家には「バカイモ」と言つていた躋頻(じよよ)の一種のイモが到る所にあつた。実のたくさんなる、土手のイヌマキの根の付近にあって、よく生育していた。その

イヌマキは千葉の県木になつてゐる。本県はその産地でもある。この植物の分布は、日本南部から台湾、中国南部に及ぶ。マキ科マキ属イヌマキ。同じような名称だがコウヤマキとは科が違う。線形の常緑の葉を持ち、雌雄異株で花

割り易く、また水触に極く強く、私の世話をなつたおばさんの家の据風呂は、この材でできていて、鉄釜は四代目だと言つていた。(丁)

窪田空穂

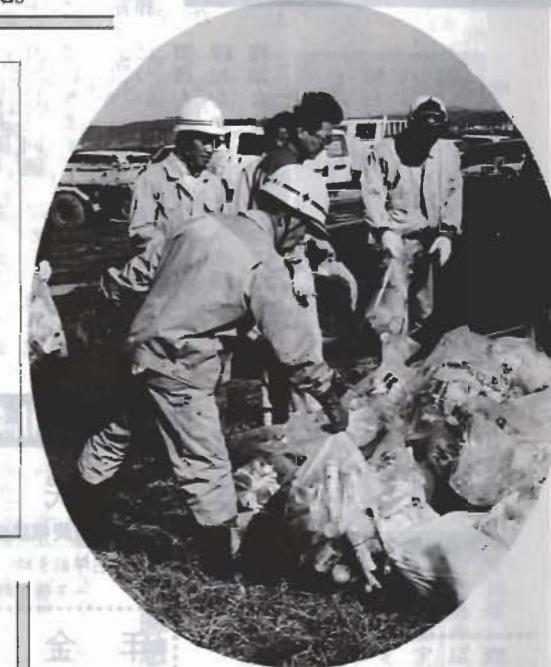


秋は各所で催しもにぎやかに

市内の各所で、催しがにぎやかに開催されました。今年は、市制施行50周年記念ということもあって、一段と多彩な行事が催されています。

市民一人ひとりが、様々な行事に、いろいろな形で参加し、楽しんでいるようです。そんな市民文化を、これからも大切にしたいものです。

市が誕生して50年という節目の年の秋、市内各所で、いきいきとした市民の活力が多彩に展開されています。



ふれあい広場

先日、十四日午後、市民センターで「ふれあい広場」が開かれました。障害を持つ人と持たない人が集い、ふれあう行事、今年で九回目です。



あき缶など40トン

先月29日、市内一斉に「ゴミゼロ運動」を実施。

実績は、あき缶等のスチール類が7.71t、新聞紙等の古紙が19.67t、ビン等その他が12.56tで、総量で39.94tになりました。

今年は、古紙の回収も新たに加え、「清潔で美しいまちづくり」は着々と進んでいます。